京都市政記者クラブ、京都府教育記者クラブ　同時資料配付

NEWS RELEASE

京都光華大学
京都光華大学大学院／京都光華大学短期大学部

報道関係者各位

2026 年 10 月 22 日

こども教育学部がグローバル講演会を開催
「光華 SEL 教育の推進と第 2 言語習得の価値」をテーマに
国際的な教育の在り方を考える

京都光華大学こども教育学部（学長：高見 茂）は、2026 年 11 月 10 日（火）にロイヤルメルボルン工科大学教育学部の Naomi Wilks-Smith 准教授と関西学院大学教育学部 副学部長・教育学研究科 泉 惠美子教授をお招きし、グローバル講演会「光華 SEL 教育の推進と第 2 言語習得の価値」を開催します。

■グローバルな視点から、これからの教育を考える

本講演会では、非認知能力を磨くSELを基盤とした教育の推進や、大学間の国際連携、第2言語習得がもたらす学びの可能性をテーマに、本学 副学長 こども教育学部 学部長谷本 寛文 教授の講演をはじめ、Naomi Wilks-Smith准教授の特別講演や泉 惠美子 教授との対談も行い、教育関係者や学生、保護者、地域の方など、幅広い方々とともに学びを深めたいと考えています。

講演会では同時通訳を利用できるため、英語に不慣れな方も参加できます。

■総合学園の利点を生かしグローバル人材の育成を目指す

光華学園は、幼稚園から大学院までを有する総合学園の強みを生かし、学園全体で「光華SEL教育」と一貫した英語教育を推進しています。SEL教育を通じて、自分の感情を理解し、他者と良好な関係を築く力を育むことは、子どもたちが安心して学び、自らの可能性を広げるための土台となります。また、第二言語として英語を学ぶことは、言葉を身につけるだけでなく、異なる文化や価値観に触れ、多様な人々と協働する力を養う機会にもなります。本学園は、社会性と情動面の成長を支える学びと、校園間の連携による継続的な英語教育を通じて、世界とつながる人材の育成を目指します。

SEL（（Social and Emotional Learning）とは
社会的スキルや情動リテラシー（社会・情動的スキル）を育む教育的取り組みであり、子どもたちがよりよく生き、学び続ける力を育成する上で重要な役割を担います。SEL は特定のプログラムを指すものではなく、社会性（対人関係面）や情動面を重視した教育的取り組みの総称です。プログラムとしての実施を超えて、他の教育活動と関連させた統合的な教育カリキュラムとして実践されることもあります。

【開催概要】

【日　時】 2026 年 11 月 10 日（火）　13:30 講演開始
【会　場】 光華学園　光風館　講堂　〒615-0882　京都市右京区西京極葛野町 38
【登壇者】谷本 寛文（京都光華大学 副学長、こども教育学科学部長）
Naomi Wilks-Smith 氏（ロイヤルメルボルン工科大学教育学部 准教授）
泉 惠美子氏（関西学院大学教育学部 副学部長・教育学研究科 教授）
【内　容】13：30～【講演】光華 SEL 教育の推進、ロイヤルメルボルン工科大学とのグローバル連携
（登壇者：谷本 寛文）
14：30～【講演】ロイヤルメルボルン工科大学教育学部の取り組み、第 2 言語習得の価値
（登壇者：Naomi Wilks-Smith 氏）
15：30～【対談】泉惠美子氏と Naomi Wilks-Smith 氏による対談
【参加費】無料

報道関係者におかれましては、本講演会について広くご案内・ご取材いただきますようお願い申し上げます。

«取材に関するお問い合わせ»
京都光華大学／短期大学部　入学・広報センター　担当：川島
[TEL] 075-312-1899　[FAX] 075-312-5594　[E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp　[URL] https://www.koka.ac.jp/

2026 年 4 月共学化！
「京都光華女子大学」から
「京都光華大学」へ

STAY BONBU,CO-CREATE WELL-BEING.
世代を超え、願いをつなぎ続ける学園を目指して
Well-Being な社会を実現するためには多様な人々が手を取り合い共創することが必要です。
その共創のスキルを学生が育めるよう、本学園はジェンダーの壁を取り払い、男女共学化。
おもいやりの心で互いを尊重し、あらゆる人と共創できるキャンパスに進化します。